

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の間い合わせ先にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	レセプト等情報を用いた脳卒中・脳神経外科医療疫学調査(J-ASPECT study)
研究期間	2021年1月7日 ～ 2026年3月31日
対象患者	脳卒中及び脳神経外科に関連する医療のために入院された患者さん
対象期間	2015年4月1日 ～ 2020年3月31日
研究機関の名称	別添のとおり
実施診療科	脳神経外科
研究責任者	井川 房夫
意義・目的	超高齢社会の本邦において、後遺障害による寝たきりを招来する脳卒中の救急治療は喫緊の課題であり、高齢者医療費の最大の原因である脳卒中の患者数は今後も更に増加すると予想されています。本研究では、既存のJ-ASPECTデータを柱として、さらに全国救急搬送データや患者さんの長期予後のデータを統合して情報を構造化するシステムを開発して、脳卒中および脳神経外科治療の臨床研究に使用可能な統合データベースシステムを開発し、その実用性、妥当性の検証を行うことを目的とします。
研究の方法 (試料・情報の利用方法・他施設への提供方法を含む)	対象患者さんについて、「利用・提供する試料・情報の項目」の情報を収集します。収集した情報は、研究班より配布された匿名化ツールにて暗号化し、対象症例を抽出します。抽出したデータについては、郵送またはオンラインにて研究事務局へ提出します。
利用・提供する試料・情報の項目	生年月日、性別、自宅郵便番号、発症年月日、入院年月日、入院経路、退院年月日、退院先、基礎疾患・合併症に対する治療内容、画像診断の有無、DPCデータ等
試料・情報の提供の有無	試料・情報の他施設への提供 <input checked="" type="checkbox"/> あり・なし (ありの場合、海外の施設への提供 <input checked="" type="checkbox"/> あり・ <input type="checkbox"/> なし)
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。
結果の公表	個人が特定されない形で学会及び論文にて発表を行います。
備考	

***** お問い合わせ先 *****

島根県立中央病院

脳神経外科 井川 房夫

電話：0853 - 22 - 5111

研究組織

研究代表者：

国立循環器病研究センター 病院長 飯原弘二

研究参加施設と研究責任者

国立循環器病研究センター 病院長 飯原弘二ほか

研究班ホームページ J-ASPECT Study <https://j-aspect.jp>